

事業所名

放課後等デイサービス おひさまルーム

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

29日

法人（事業所）理念		友だちづくりの為、自分の意志を伝えるためにも言葉を発することに繋がる「あいさつ」を大切にします。一人ひとりの興味や関心を広げ、得意な事を伸ばし、できること、分かることから自信につながるよう支援し見守ります。					
支援方針		お友だちとの関わりが適切に行えるよう工夫し、喜びや達成感を味わえるように努めていきます。ルールやマナーなど、社会性を身に付けられるよう見守ります。一人ひとりの発達や、理解度に合わせて課題を見つけ、達成感と自信につながるよう教材を検討しながら個別学習に取り組みます。					
営業時間		9時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	安全への配慮、健康状態の把握、あいさつ、手洗い排泄の習慣、持ち物の管理、水分補給、時間に応じた行動の切り替え、スケジュールの視覚支援で生活のリズムや生活習慣の形成					
	運動・感覚	トランポリン、ラジオ体操、ダンス、ピンポン玉リレー、大縄跳び、玉入れ、風船パレー、サーキット、ツイスター、パラバルーン等運動・動作の向上					
	認知・行動	宝探し、ビジョントレーニング、ブロックなど立体の造形物を使った創作活動。行動が習慣化されるよう空間や時間、数等の概念形成の習得。コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、適切行動への対応。					
	言語 コミュニケーション	相手の気持ちを理解できるよう伝えたり、自分の考えを伝えられるように気持ちを汲み取り代弁しながら訓練していく。 特性に応じた読み書き能力の向上を目指す。					
	人間関係 社会性	カードゲームやボードゲームを通じてお友達との関わりを学べるように努める。自分のできること、できないことなど自分の行動の特徴を理解し、気持ちや感情の調整が出来るように支援する。 高学年から工程表を見て新聞でのごみ袋作り、洗濯物たたみ、食器洗いなど繰り返し取り組むことで社会性の向上を目指す。					
家族支援		お迎え時に毎回学習の話や様子を伝え、保護者と話す時間を設けています。日常生活、学校生活の不安を共有し必要に応じて面談の機会を設けています。			移行支援		地域の子どもの仲間づくりになるような場の情報提供をしていく。
地域支援・地域連携		当事業所の共生の施設を土日に地域開放して交流を図る。大学生のイベントに参加したり、情報を提供しています。			職員の質の向上		虐待防止、子育て支援に関する研修、特別支援教育コーディネーター研修、毎月の定例会、感染症、安全計画、自然災害の訓練や研修
主な行事等		ハロウィン、音楽発表会、お花見、節分、おひさま夏祭り、クリスマス					